

山形市

野草園だより

45号



ガイドウォーキングを楽しむ



シンボルマーク
原画 阿部功雲氏

毎週日曜日、午前10時から12時くらいまで、午後は1時から3時くらいまでの時間で『ガイドウォーキング』を行っています。

これは、園内に咲いている花や植物について、植物や生物に詳しいボランティアの方の説明を聞きながら歩いて回るものです。

花の名前ばかりでなく、名前の由来や特徴、何の役に立つのか等を分かり易く説明してくれます。参加者からは「自分だけで回るより、いろいろな花を見つけることができ楽しい!」と好評です。

参加料は無料、当日の参加でOKです。ぜひ体験していただいて野草園の良さを味わって下さい。



夏

から

秋

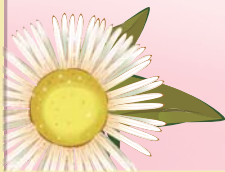


野草園の花たちが



アケボノソウ

花びらに夜明けの空を思わせる斑点があることから命名されたようです。



ナツエビネ

エビネの仲間では例外的に夏に花が咲くからだそうです。



チーゼル

花穂の強いとげは、羅紗の起毛に用いるそうです。



ワレモコウ

花は上から下へ咲き、花弁がなく、萼片が花弁のように見えます。



ジュウガツザクラ

春と秋の二回咲き、しかも八重咲きです。



ウゼントリカブト

名は花の形が舞楽の楽人の冠に似ているからです。猛毒で有名。



サラシナショウマ

白い花が散ると雄しべが残りブラシのように見えます。



シュウメイギク

キクに似ていますが、キンポウゲ科の人気の花です。



イヌハギ

小型の白色の蝶型の花をたくさん付けるハギです。



皆さんとの出合いを待っています



ヒガンバナ

夏に葉は枯れますが、その後に
茎が直立し、目立つ花をつけます。



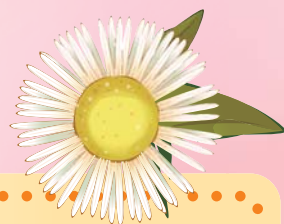
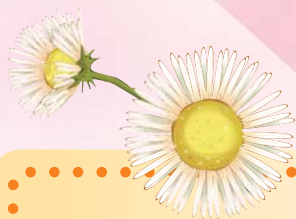
ウメバチソウ

梅鉢の家紋に似ているところから
名付けられたようです。



ヒメヒゴタイ

アザミに似てとげがあり、
紫の花が房状にさきます。



ハギ(ヤマハギ)

ハギは種類が多く、紋所に使われます。

キキョウ

七草のアサガオはキキョウの
花だと言われています。



オバナ(ススキ)

花穂が尾に似ているので
こう呼ばれます。



秋の七草

万葉集にも読まれている「秋の七草」
日本人として、覚えておきたいですね。

フジバカマ

良い香りがします。中国では
香水の代わりにしたそうです。



オミナエシ

オトコエシに比べて茎は細く花も鮮やかな黄色。



クズ

山野のどこでも繁茂し、
根からは葛粉が採れます。



ナデシコ

先端が糸状に裂けた淡紅色の花は日本の美の代表。



自然の たくみさ・ふしぎさ



《6月に特に見事なヤマボウシ 虫を誘う知恵とは…》

今年はヤマボウシの『花』がたくさん咲きました。秋になると今度は赤い実が熟し、来園者をまた楽しませます。

ところで、このヤマボウシの白い『花』の様に見える部分は、じつは「苞」と呼ばれ、真ん中にある本当の花を包む「がく」の様なものです。本当の花は黄緑色で地味で、受粉を託す虫にとってあまり目立たないようです。

そこで、虫に花の存在をアピールするために“4枚の白い花弁”の様に「苞」が変化したもの…と考えられているのです。



虫たちにとっても魅力的な外見ですが、わたし達人間にとっても、「きれいな花だなあ」とだまされてしまうような、巧みな植物の工夫（知恵）があるのです。

野草園シンボルのミズバショウ（右上写真）もザゼンソウ（左上写真）も、苞が花弁状に変わったものです。

エゾアジサイ（右写真）の周りの《花びら》は、虫を呼ぶ“装飾花”（雄しべ・雌しべがない）に変化しているようです。



～ 開園 20 周年に思う ～

野草園は、元々あった里山、ザゼンソウやミズバショウの群生地などがそのまま活かされており、他所にない魅力を持った広大な施設です。緑に囲まれた素晴らしい自然学習や体験

の場であり、また憩いや癒しの場として、毎年多くの児童や園児、様々な福祉施設の皆さん、そして山形市内・市外の方々から繰り返しおいで頂いていることは本当に嬉しい限りです。

当園は、平成5年4月の開園から、今年で20周年を迎え、6月には80万人目の来園者をお迎えすることができました。園内には植物の案内や管理を行う多くのボランティアの方々がいらっやいます。野草園の魅力を伝えて下さるこういう方々の力をお借りして、一層愛される園づくりを心がけ、自然を愛好する野草園のファンがもっともっと増えていくことを願うものです。



植物ウォッチング

面白い実を付けるもの

植物は子孫を残すために実を付けるものが大部分です。でも、その出来方は千差万別で…

ヒョウタンボク



名前の通り、ヒョウタン型の紅い実がなります。有毒です。

ツノハシバミ



ヘーゼルナッツのようなおいしい実になります。

トウゴクマムシグサ



花の姿もへびに似て個性的ですが、実も目立ちます。

ハナイカダ



不思議なことに、葉の上に実ができます。雌雄異株です。

野草園の 催し物 スナップ

市長さんが苗木のプレゼント



ポニーに乗馬してニコニコ



地元滝山地区の瀧山太鼓の演奏



“ミニ新幹線”も乗れます



親子で木工細工に挑戦



野草園の主な催し物

《8月～11月》

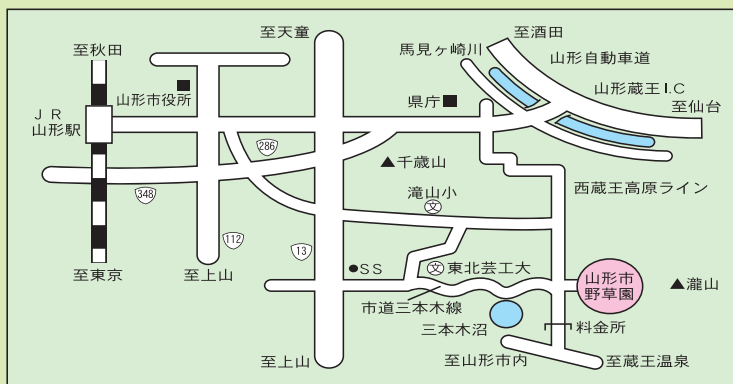
- ◆ガイドウォーキング 毎週日曜日
- ◆木工工作コーナー
…7月20日(土)～8月18日(日)
- ◆親子そば打ち体験
…8月9日(金)
- ◆星空を見る会
…8月11日(日)・9月7日(土)
- ◆プリザーブドフラワー教室
…9月7日(土)
- ◆ボタニカルアート作品展
…9月8日(日)～9月23日(月)
- ◆そば打ち体験
…9月28日(土)・10月5日(土)
- ◆きのこ写真展
…10月6日(日)～10月20日(日)
- ◆秋の野草園祭り
…10月12日(土)～10月14日(月)
 - ・ミニSL運行 …12・13日
 - ・ハーブリース作り …12日
 - ・工作体験 …13日
 - ・ポニー乗馬・餅つき大会 …14日
- ◆紅葉オリエンテーリング
…10月13・14日、19・20日、26・27日
- ◆植物観察ときのご鍋
…10月20日(日)
- ◆山野草の育て方教室
…10月22日(火)
- ◆写真コンテスト入賞作品展
…11月1日(金)～11月23日(土)
- ◆焼き芋 …11月9日(土)

《開園時間等》

- ・開園時間
4月～5月 9:00～16:30
6月～8月 9:00～18:00
9月～11月 9:00～16:30
- ・休園日／毎週月曜日
ただし、月曜日が祝日・休日の場合はその翌平日
※4月の第3月曜日から6月の第2月曜日まで休まず開園します。
- ・冬期間休園／12月～3月
- ・入園料／大人：300円 高校生以下：無料
◆団体割引(20人以上の場合)
大人：240円 高校生以下：無料

《交通案内》

- ・JR山形駅より山形交通路線バス蔵王・野草園行き終点下車(約30分)
- ・山形自動車道蔵王I.Cより蔵王高原ラインを蔵王温泉方面へ15分
- ・滝山小・芸工大方面より岩波経由又は、ヒルズサンピア方面より市道三本木線経由で国道13号線から自家用車15分



野草園だより

編集・発行／山形市野草園



45号／平成25年7月発行(年2回発行)
〒990-2406 山形市大字神尾 832 番地の3
TEL 023(634)4120・FAX 023(634)4121

野草園のホームページ
<http://www.yasouen.jp>